

平成27年 4月 20日

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人双樹学院 自立援助ホーム 富原寮

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

・入所者の資質向上 ・パソコン環境整備 ・公用車整備 ・職員の資質向上

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

- ・入所者の生活環境向上。(備品等購入費用の助成申請)
- ・パソコン環境の整備。(パソコンの買い替え及び周辺機器購入にかかる助成申請)
- ・公用車の整備。(公用車のタイヤ買い替えにかかる助成申請)
- ・職員の資質向上。(職員の研修参加に伴う交通費及び宿泊費の助成申請)

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

- ・入所者の生活環境整備…生活環境を整備する上で必要となる備品等の購入費用。
- ・パソコン環境整備…パソコン及び周辺機器を購入し事務処理の効率化を図り、入所者が情報収集に利用する等幅広く活用したい。
- ・公用車整備…公用車のタイヤの購入費用にあてたい。
- ・職員の資質向上…職員の資質向上を図るため、研修等に参加するための交通費及び宿泊費にあてたい。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

寮生が利用できるパソコンを購入し就職活動やアパートの物件探しに利用したり、余暇活動にも利用することが出来るようになりました。また、備品の購入にも助成金を使わせていただき、プリンタやテレビ、オープンレンジを購入しました。これからも有効活用をしていけるよう大切に使用していきたいと思えます。

職員研修の参加にも助成金をあてさせていただきました。お陰様で研修会に積極的に参加することが出来、スキルアップを図ることが出来たと思えます。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

資金にも限度がある中で備品の老朽化や故障もあった中で、助成金をいただくことで備品を新しく揃えることが出来ました。寮生たちも、物を大切に扱わなければならないことを改めて考える機会になりとてもよかったです。寮生が使用するパソコンでは、様々な調べ物や余暇活動に利用しとても便利になりました。

職員研修にも助成金を活用させていただき参加しました。お陰様で、積極的に参加させていただき職員の交流やスキルアップを図ることが出来ました。これからも、寮生に対してより良い対応や生活環境の提供が出来るよう努めていきたいと思えます。

有り難うございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

